

◆中国 湖南省便り◆

2011年 7月 7日

5月の生活消費者指数 34ヶ月連続の上昇

中国の発展に伴い商品の物価の上昇も著しい長沙ですが、この度5月の消費者物価指数について報道がありましたので報告したいと思います。

こちらでは、食品の物価指数増減について豚肉を例として表現されることが多いのですが、豚肉が日常的に食べられている主要な食品であり、また、豚肉の物価上昇が全体にも影響を及ぼす重要なものであることを表しています。各国の事情を少し垣間見ることができます。

以下、新聞報道（長沙晩報）の記事をお伝えします。

国家統計局が6月14日に発表したデータによると、5月に全国の消費者物価の指数（CPI）は基準年平均（2010年）と比べて5.5%上昇し、上昇幅は最高値を示した。

5月のCPIは基準年平均と比べて上昇幅は最高値を示したが、昨年同時期の指標と比べてみると、価格の上昇はある程度抑制できたとしている。

統計によると、5月のCPIの中で、食品価格は基準年平均と比べて11.7%上昇し、CPI上昇要因の63.6%を占めた。

その中でも、豚肉の価格の上昇は40.4%にも達し、CPI上昇要因の約20%を占めた。

住居費は6.1%、医療の保健と生活用品類費は3.2%、タバコ酒類費は2.6%、家庭設備用品および家庭設備等の補修サービス費は2.5%、衣服費は1.8%、交通通信費は0.7%、教養娯楽関連サービス費は0.6%それぞれ全て上昇した。

1月から5月までの累計で、中国のCPIは基準年平均と比べ既に5.2%上昇している。

また、5月に中国の工業生産出荷価格（PPI）は基準年平均と比べて6.8%上昇しており、昨年同期と比べて0.3%上昇した。

（長沙晩報による）